



新たな発見が生まれる

郷土の歴史を学ぶ

伝統文化を継承する

気軽に自由に過ごす

まち博へ行こう

飛騨高山
まちの博物館

城下町高山の新しい交流拠点「飛騨高山まちの博物館」

その収蔵品を紐解くと、現在に生きるわたしたちと過去の先人たちとの、刻を超えた出会いが待っています。

広報たかやまでは、収蔵品とそれにまつわるエピソードを紹介していきます。



金剛神像(展示室⑨で展示中です)

人の魅力、まちの魅力、高山の魅力

第八章 信仰

展示室⑨では『信仰』をテーマとして、生活の中で信仰の対象となった円空仏や、大坪東平の恵比寿大黒像などを展示しています。

中でも、美術展示室側からの入口正面に展示している一対の「金剛神像」は、高さとともに2mを超える大作で、円空の木像の中で最大の部類に入ります。飯山寺(千島町)の所有で、県の重要文化財に指定されています。

金剛神は、手に金剛杵を執り仏法を守る守護神のことで、執金剛神・金剛手・金剛力士などとも呼ばれます。この像も仏法の守護神として勇ましく気迫のこもった姿で現され、荒々しい中に

も慈愛に満ちた表情をしています。また、多くの円空仏にみられる背面を平板のままにして正面からの鑑賞を意識した造りや、左右から上方への大胆な切り込みにより抽象的に表現された衣文も特徴です。

現在、全国に4千体以上残されている円空の仏像は、飛騨でも各所の寺院や神社、農家などに多く伝わり、昔から信仰の対象となっています。円空仏が持つ独特で簡素な中にも深い心情を表す芸術性を感じてみてはいかががでしょうか。

問合せ先

まちの博物館
☎32-1205

高山歴史講座(城下町編)のご案内

テーマ 城下町高山と絵図
講師 田中 彰さん(市史編纂委員)
期日 2月5日(日)
時間 午後1時30分～3時(予定)
場所 まちの博物館(上一之町)
※参加無料、申込不要です

利用のご案内

- ◆開館時間 展示室 午前9時～午後7時
研修室 午前9時～午後9時
庭園 午前7時～午後9時
- ◆休館日 無休(臨時休館有) ◆観覧料 無料
- ◆駐車場 空町駐車場(市民の方は2時間無料です※証明書要)

〒506-0844 高山市上一之町75
☎32-1205 FAX35-1970
(まちなみバス「博物館前」下車すぐ)

市長だより⑤

国体の成功にむけて
全市ひとつところで

高山市長 國島芳明

いよいよ国体スキー競技会が開幕いたしますが、各所でさまざまな準備にご尽力いただいております。とりわけ、国体の盛り上げと地域の絆を深めることを目的に、「丹生川みなもり会」[あさひ協力隊]を丹生川・朝日両町で設立いただきましたことは、国体の成功を揺るぎないものとした力強さを感じております。地域の皆様が団結し、国体成功に向けて一丸となって進む姿は、光輝く情熱に満ち溢れています。

国体成功は大切なことです。そして同様に、国体を契機とした、競技・スポーツ力の向上と地域力の向上も大切なことであると考えます。昨今薄らいでいる地域の絆を今一度取り戻し、国体という旗の下、全市がひとつところで全国から訪れる皆様を迎えようではありませんか。

過日、高山市と白川村の生徒会サミットの呼びかけにより、両市村の中学生が国体応援のぼり旗を作製されました。同じ年代の若者が地域も越えて気持ちをつなげた活動に、私は心を大いに打たれました。

どうか市民の皆様におかれましては、光輝く情熱をひとつのこころにして、国体成功に向けたより一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

●3月1日号の「まち博へ行こう」と「市長だより」はお休みします(国体特集掲載のため)